

キャンプの ようす

講座や癒やし体験など盛り込みながら、大きな家族のようにゆったりと過ごしました。



参加者の声より

保養キャンプ参加の動機

- ・小さい子がいながら福島に住む選択をしているためもっと空気のきれいな環境の良い場所で子どもをのびのび遊ばせたい。
- ・震災後に結婚して子どもを授かり、長男が体調を崩し、鼻血を頻繁に出す姿を見て、原発事故後の雨が記憶に蘇り、自分を責めてしまっていて、極力1年のうち1度は長期で地方に滞在するように心がけている。
- ・放射線の内部・外部被爆のストレスから解放されて、自然の中でいっぱい遊んで、体にいいお食事で、体の中からデトックスして、免疫力をつけ、また福島県で頑張れる元気をいただきたい。

- ・スーパーでは福島県産や近隣のものが多くなっていて普段野菜を取り寄せていているが、必要な時はスーパーで買うしかない。そういうストレスなく新鮮な野菜を食べさせてあげたい。
- ・仲間とつながり、保養の期間を自分の学ぶ場として捉え、成長していきたい。

参加後の体の変化

- ・子どもの便がきれいで臭くないので、食の大切さを改めて感じました。
- ・肩こりがなくなりました。
- ・階段をのぼるのが楽になりました。
- ・心身ともに軽やかになりました。
- ・体が軽くなって目覚めも良かったです。

- ・心身ともに養生させていただけて、子どももたくさんの笑顔でした。

- ・食への意識が大きく変化しました。
- ・以前よりもより体にとって何が必要かを勉強して選択していきたい。

- ・子どもたちは自宅では玄米を食べなかったのですが、こちらでは食べて、苦手な野菜にも挑戦していました。

- ・お手当や施術のあと、体が楽になったり、好転反応と思われる痰が出たりしました。
- ・母の下半身の冷えの症状が穏やかになった。
- ・気持ちが安定した。
- ・子どもの耳の聞こえが改善。
- ・目のかゆみが穏やかになった。

子ども プログラム

いろいろな自然体験を楽しみました。

カブトムシ
とれたよ!



参加者の声より

穀物菜食の食事について

- ・子どもが、食べないだろうと思っていた玄米や野菜を食べてくれている姿を見て、普段の食事にも取り入れようと思いました。
- ・あまりのおいしさに薬膳料理のイメージも変わりました。
- ・お料理がすばらしかったです。自宅でも積極的に取り入れたいと思います。
- ・肉、魚なくても満足感がありました。
- ・食の大切さを改めて実感しました。
- ・食事は心も体も幸せにしてくれると思いました。
- ・とてもおいしく、体が喜ぶおいしさとはいうことなんだと実感しました。

心に残っていること

- ・オオニシ先生の講座で、食の大切さ、お手当方法を学べてよかったです。
- ・ウォーキング、お手当法がよかったです。
- ・ジギリング・リンを聞きながら今の思いを語りあうシェアの時間がよかったです。
- ・食材、穀物菜食の食へのこだわり。
- ・スタッフのみなさんが優しい。
- ・ひわ温灸、鍼灸がよかったです。

その他の感想

- ・このキャンプに出会えて、前向きにがんばろう、できるところから少しずつ変えていこう、と気持ちも新たになりました。
- ・子どもたちもたくさん遊んでいただいて感

謝しかりません。

- ・スケジュールの日程が、退屈せず、忙しそう、すばらしいバランスだと感じました。
- ・スタッフの皆さんのがそれぞれの考え方や発言を尊重してくれてとても居心地がよく、迷っている気持ちを後押ししてくれたりと心の貯金が増えました。



※アンケート全文はHPに掲載しています